

2018年3月期 第2四半期 業績概要

橋本 裕一

アンリツ株式会社
代表取締役社長 グループCEO

2017年10月31日



東証第1部 : 6754
<https://www.anritsu.com>

Anritsu
envision : ensure

注 記

本資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。将来の業績等に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」、「戦略」、「確信」、「見通し」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限られるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

目次

I. 事業概要

II. 2018年3月期第2四半期 連結決算概要

III. 2018年3月期 通期業績予想（連結）

IV. PQA事業のソリューションの紹介

I. 事業概要

T&M事業

開発・製造・建設・保守用



- ▶ モバイル市場 : LTE, 3G
- ▶ ネットワーク・インフラ市場 : 有線・無線NW
- ▶ エレクトロニクス市場 : 電子部品、無線設備

PQA事業

- ▶ 食の安全・安心
- ▶ X線異物検出機
- ▶ 重量選別機



その他

- ▶ IPネットワーク機器
- ▶ 光デバイス



(セグメント別売上比率) 2017年3月期 実績 (連結) : 876億円

T&M 68%			PQA 22%	その他 10%
モバイル 45%	ネットワーク・インフラ 35%	エレクトロニクス 20%		

(T&M事業 地域別売上比率)

日本 18%	アジア、パシフィック 37%	米州 27%	EMEA 18%
-----------	-------------------	-----------	-------------

T&M: Test & Measurement PQA : Products Quality Assurance

Ⅱ - 1. 連結決算概要 - 業績サマリー

▶ 当期利益黒字化

(単位：億円)

国際会計基準(IFRS)	前第2四半期 連結累計期間 (4-9月)実績	当第2四半期 連結累計期間 (4-9月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
受注高	417	427	10	2%
売上高	412	407	△ 5	△ 1%
営業利益	9	6	△ 3	△ 34%
税引前利益	1	5	4	752%
当期利益	△ 1	2	3	-
当期包括利益	△ 32	12	44	-

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

Ⅱ - 2. 連結決算概要 - 事業別売上高・営業利益 -

➡ T&M（米国）でリストラを実施

➡ PQAは増収・増益

（単位：億円）

国際会計基準(IFRS)		前第2四半期 連結累計期間 (4-9月)実績	当第2四半期 連結累計期間 (4-9月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
T&M	売上高	285	264	△ 21	△ 7%
	営業利益	5	△ 6	△ 11	-
	（調整後営業利益）	(6)	(△ 3)*	(△ 9)	-
PQA	売上高	92	107	15	16%
	営業利益	5	9	4	76%
その他 (含：内部消去)	売上高	35	36	1	3%
	営業利益	△ 1	2	3	-
合計	売上高	412	407	△ 5	△ 1%
	営業利益	9	6	△ 3	△ 34%
	（調整後営業利益）	(10)	(8)	(△ 2)	(△ 18%)

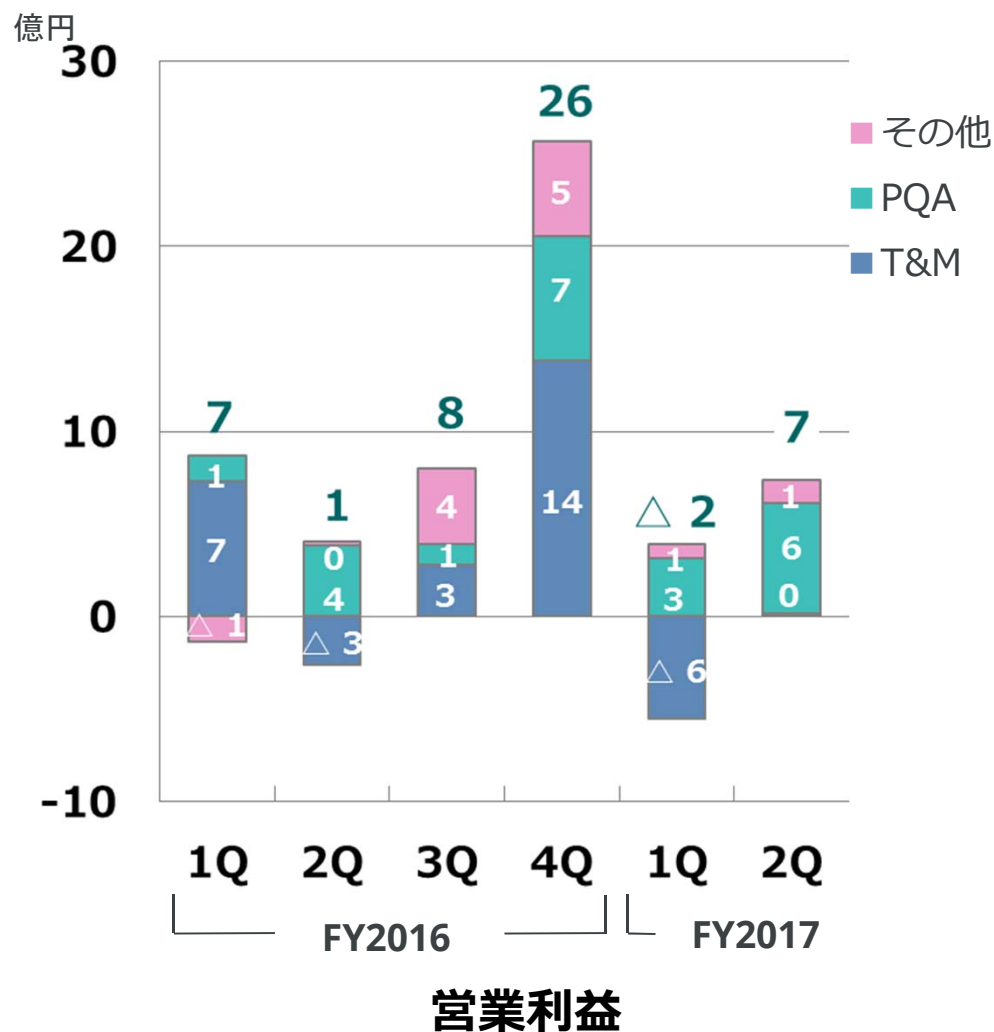
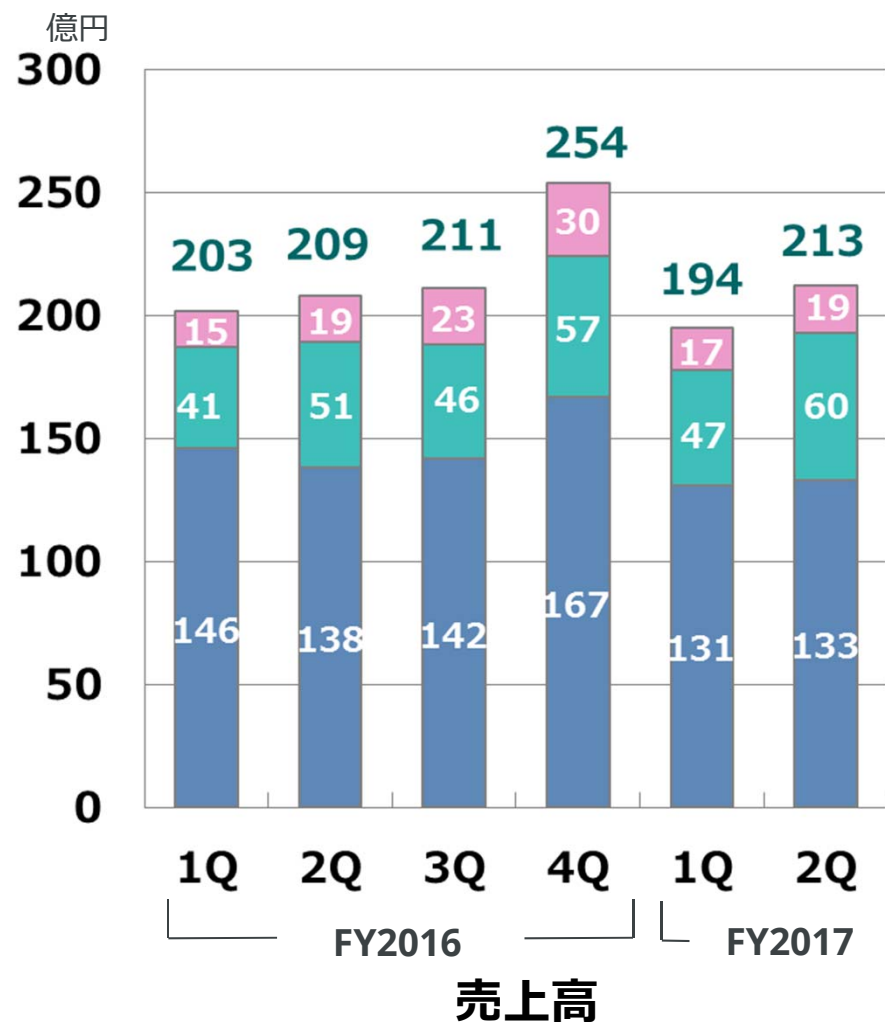
（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

*T&M調整後営業利益は、米国でのリストラ費用2億円を控除した数値です。

T&M: Test & Measurement PQA : Products Quality Assurance



Ⅱ - 3. 連結決算概要 - 四半期毎 売上高・営業利益 -

➡ 第2四半期のT&Mは黒字化（調整後営業利益2億円）



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

Ⅱ - 4. 事業別営業概況

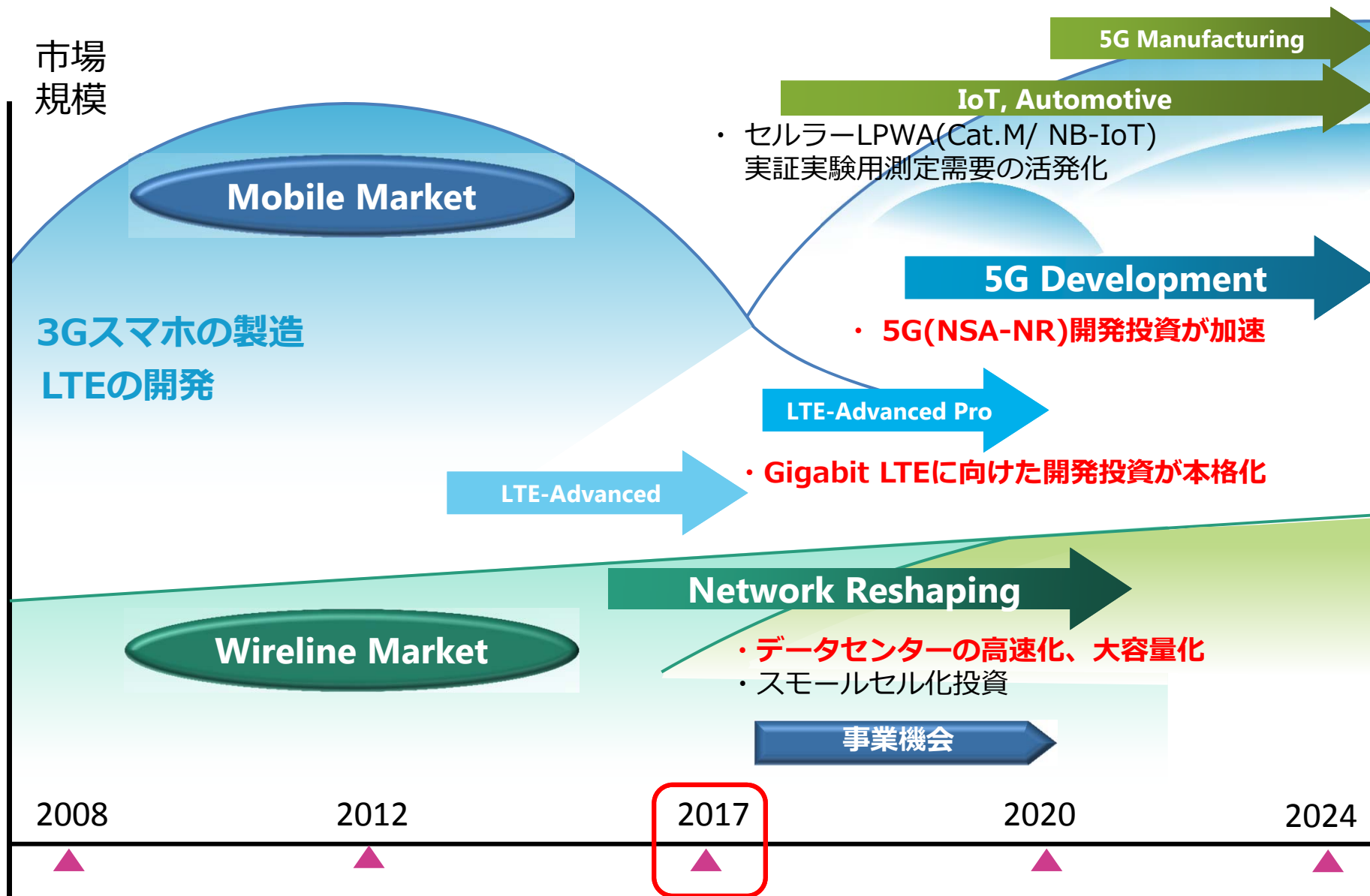
セグメント		2018年3月期第2四半期（4月-9月）の状況	
<p> T&M : スマホ関連市場の投資抑制は更に続く</p>			
モバイル	LTE-Advanced	LTE-Advanced Proへの投資が顕在化	
	5G, IoT, Connectivity	オートモティブ・5G / IoTの開発案件が具体化	
NW	光デジタル関連への設備投資は堅調		
アジア	スマホ製造市場全体の成長鈍化で投資抑制		
米州	北米オペレータの基地局関連投資が縮小		
<p> PQA : 国内・海外とも食品メーカーの投資意欲が旺盛に推移</p>			

T&M: Test & Measurement

NW: Network Infrastructure

PQA : Products Quality Assurance

II - 5. T&M事業 計測市場トレンドと事業機会

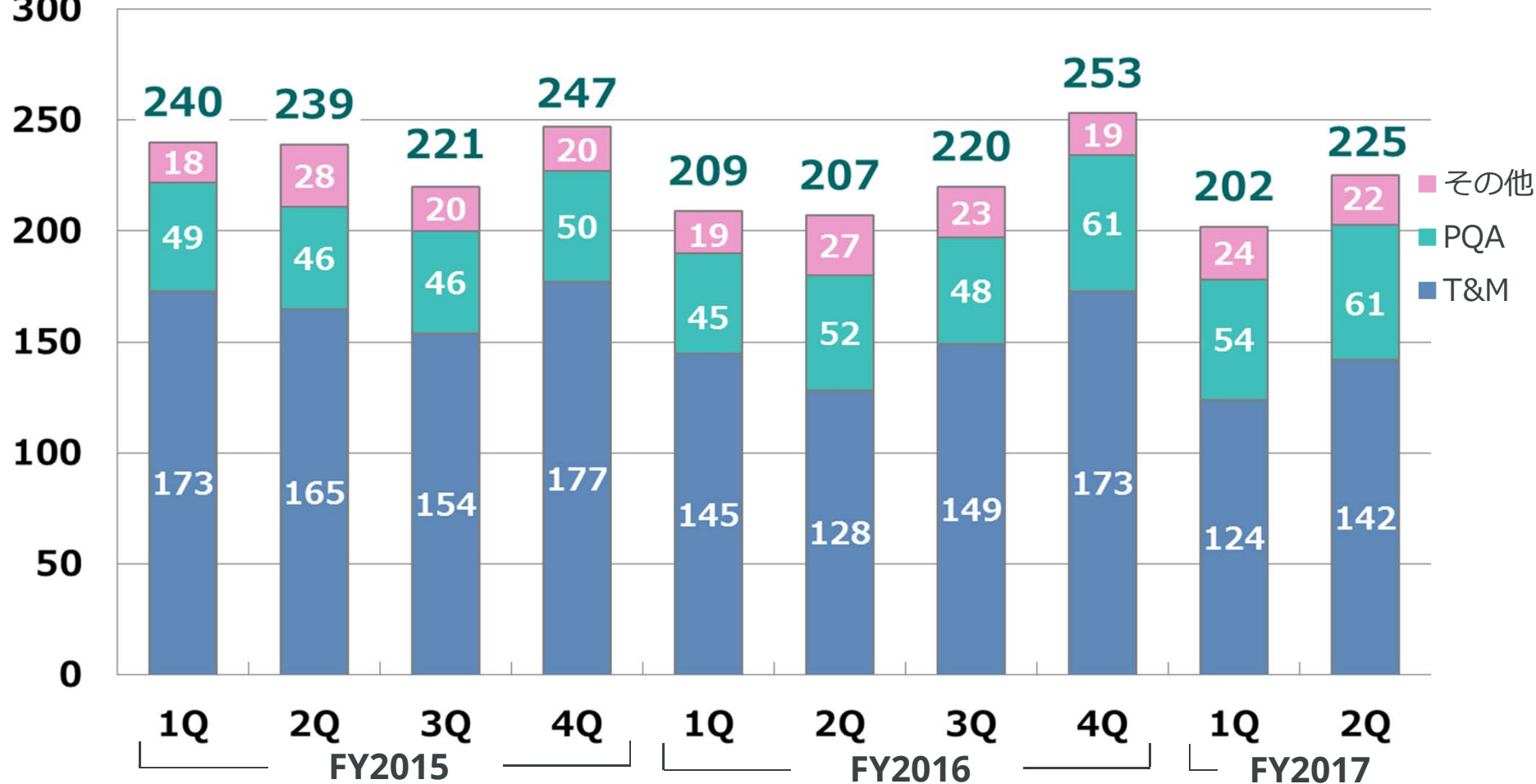


Ⅱ - 6. 受注高推移

➡ T&M：第1四半期より増加も、前上期比では減少

➡ PQA：5四半期連続で前年同期を上回る

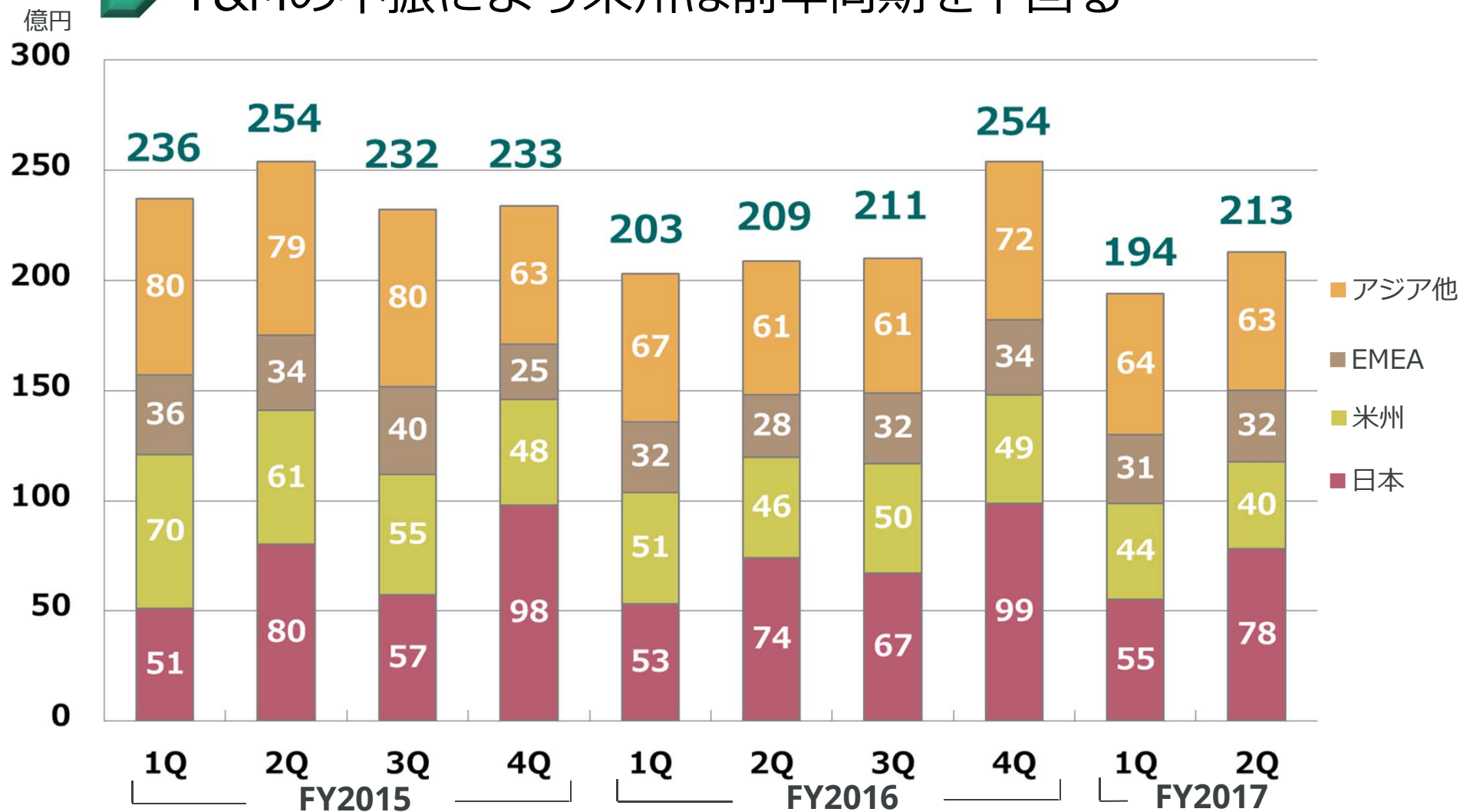
億円
300



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

Ⅱ - 7. 地域別売上高推移

➡ T&Mの不振により米州は前年同期を下回る



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

Ⅱ - 8. キャッシュフロー

➡ 営業CFマージン率14.7%

内訳

(単位：億円)

FY2017 Q2 (累計)

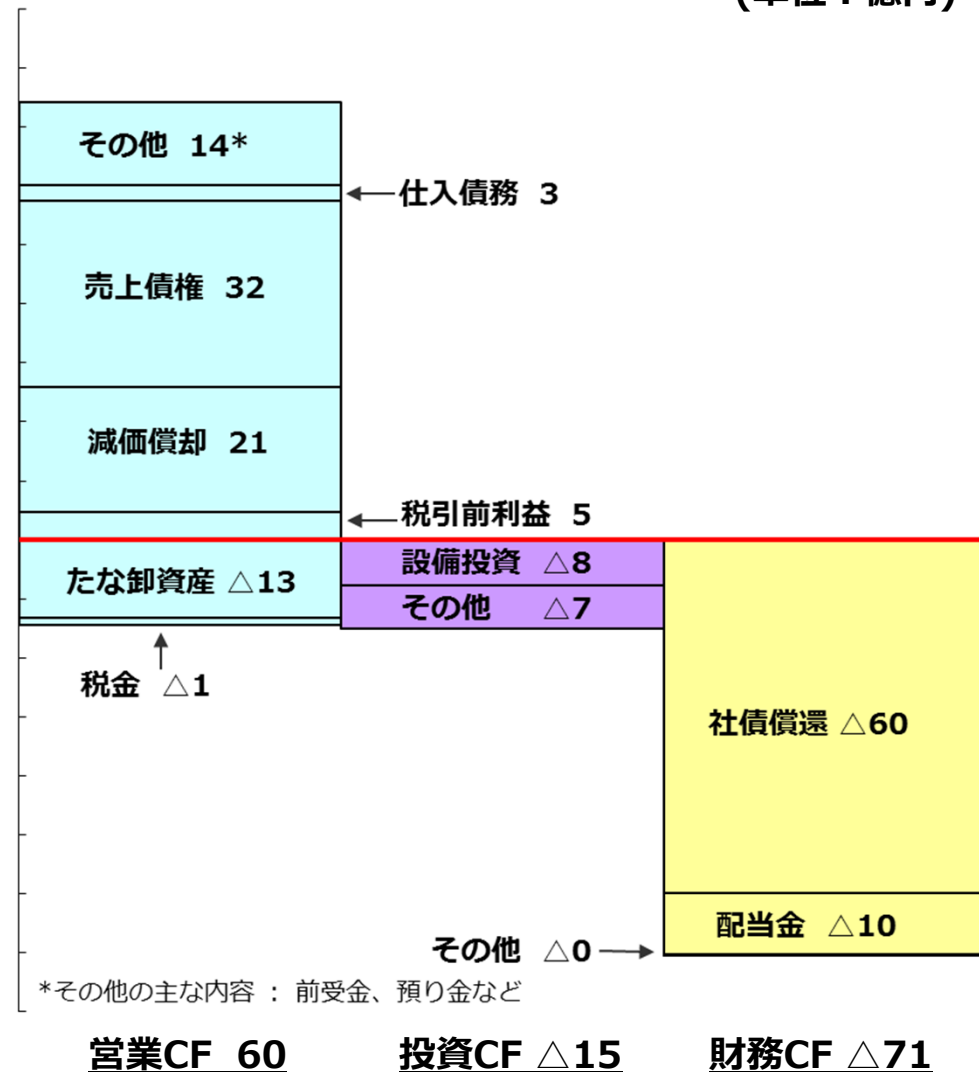
- ①営業CF： 60億円
- ②投資CF： △15億円
- ③財務CF： △71億円

フリーキャッシュフロー
(① + ②)： 45億円

現金同等物期末残高
375億円

有利子負債高
160億円

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入



Ⅲ. 2018年3月期 通期業績予想（連結）

➡ 4月27日公表値のとおり

（単位：億円）

		2017/3期	2018/3期		
		前期実績	通期予想	前期比 増減額	前期比 増減率(%)
売上高		876	910	34	4%
営業利益		42	44	2	4%
税引前利益		36	42	6	16%
当期利益		27	30	3	10%
T&M	売上高	593	610	17	3%
	営業利益	21	22	1	3%
PQA	売上高	196	215	19	10%
	営業利益	13	15	2	15%
その他 (含：内部消去)	売上高	87	85	△ 2	△ 2%
	営業利益	8	7	△ 1	△ 13%

（注）値はそれぞれの欄で四捨五入

（参考）FY16為替レート : 1米ドル108円、1ユーロ=119円
 FY17期初想定為替レート : 1米ドル110円、1ユーロ=120円
 FY17下期想定為替レート : 1米ドル110円、1ユーロ=130円

IV. PQA事業の ソリューションの紹介

アンリツ株式会社
執行役員
PQA事業グループプレジデント

新美 眞澄

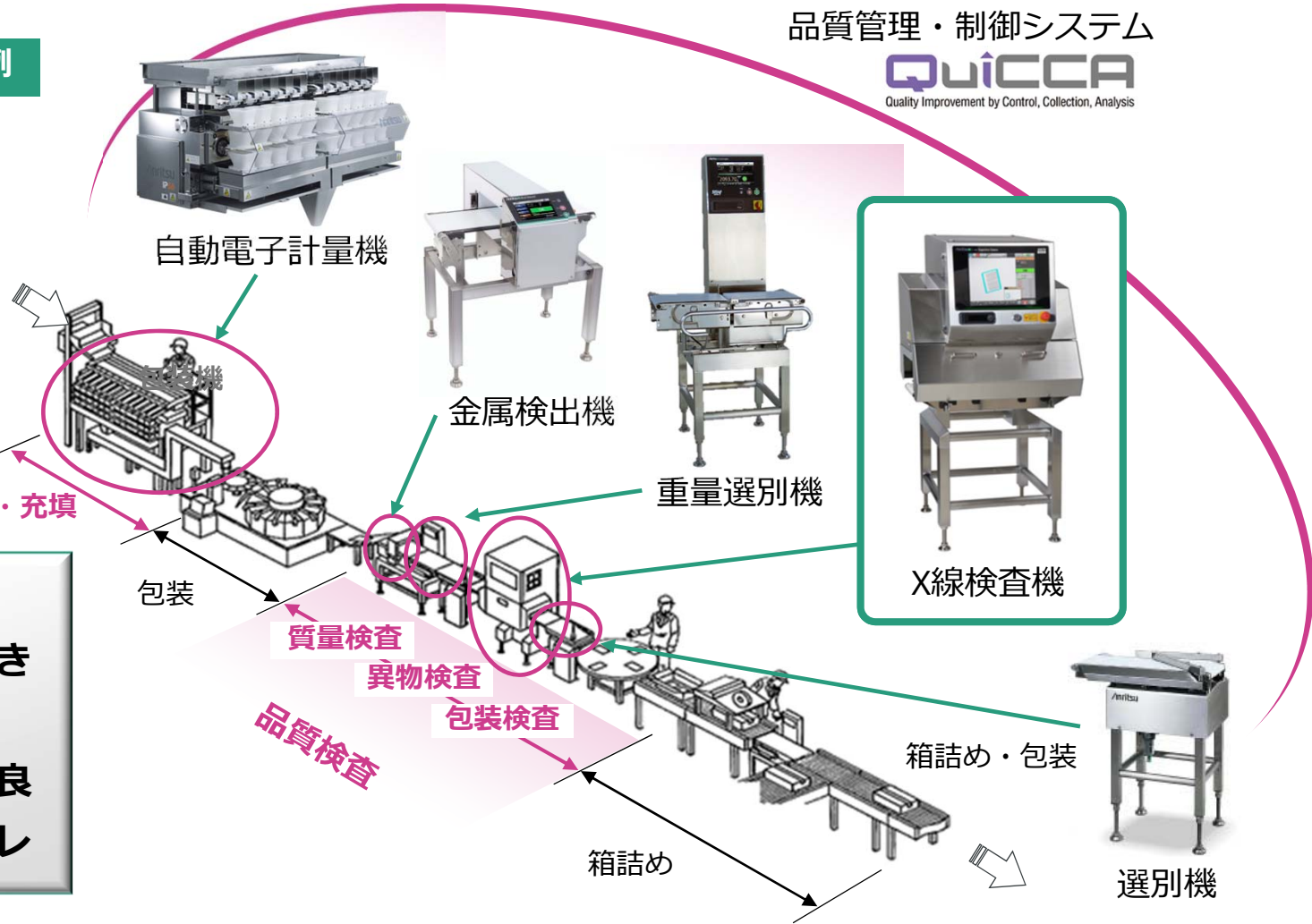
IV-1. PQA事業のソリューション

品質保証のパートナーとして、お客様の品質保証の課題解決に挑戦

食品生産工程の一般例



- ・ 異物の混入
- ・ 内容量のバラつき
- ・ 割れ・欠け
- ・ 包装（封止）不良
- ・ 印字ミス・カスレ



IV-2. X線検査機の紹介

X線検査機は、高性能センシングと高度な画像解析を基本技術として、さらには深層学習などの人工知能処理とも組み合わせて、より高度な品質保証ソリューションとして進化していきます。

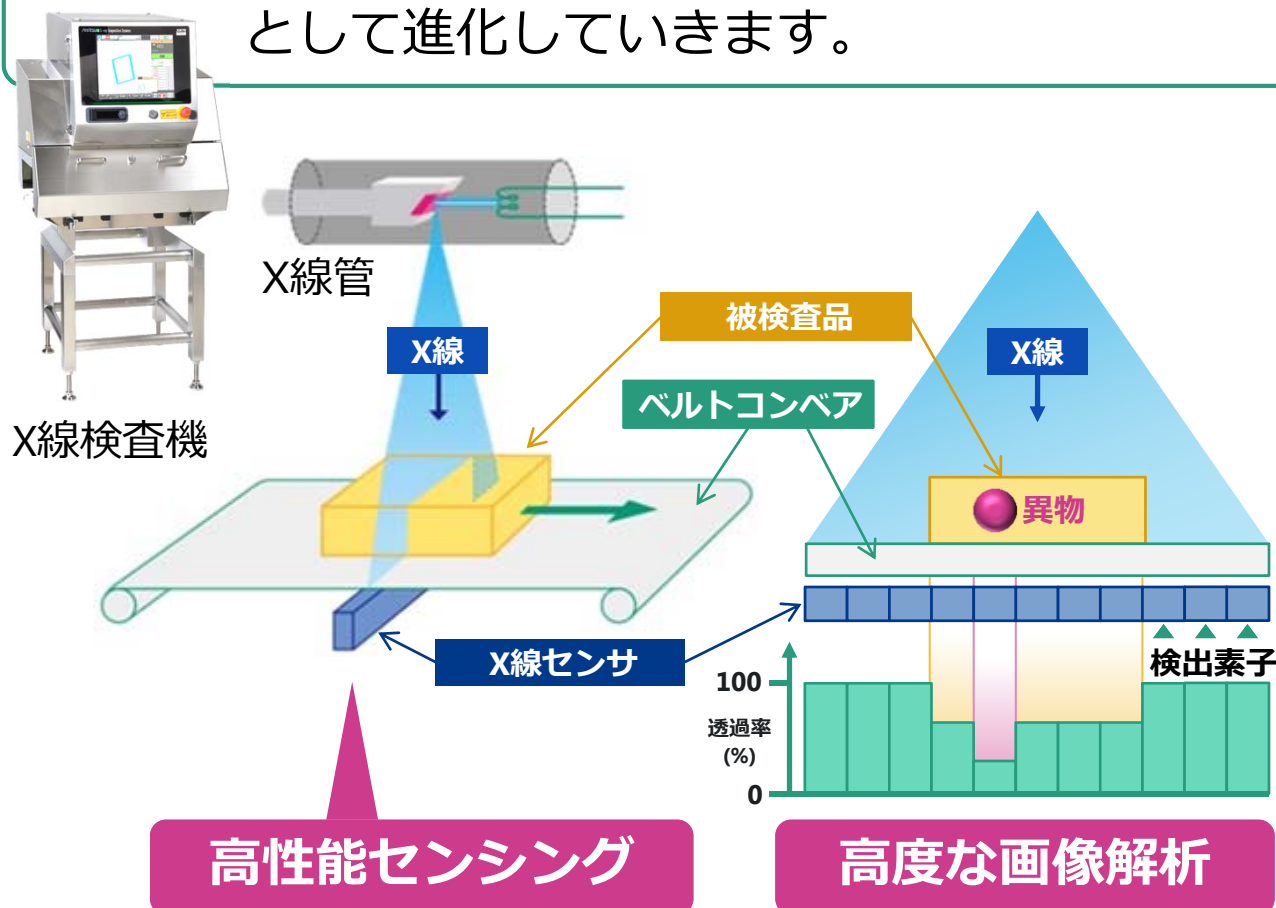
— 用途 —

異物混入検査

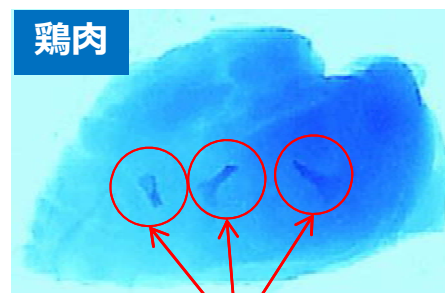
形状不良検査

包装後の欠品チェック

包装不良検査



異物混入の例



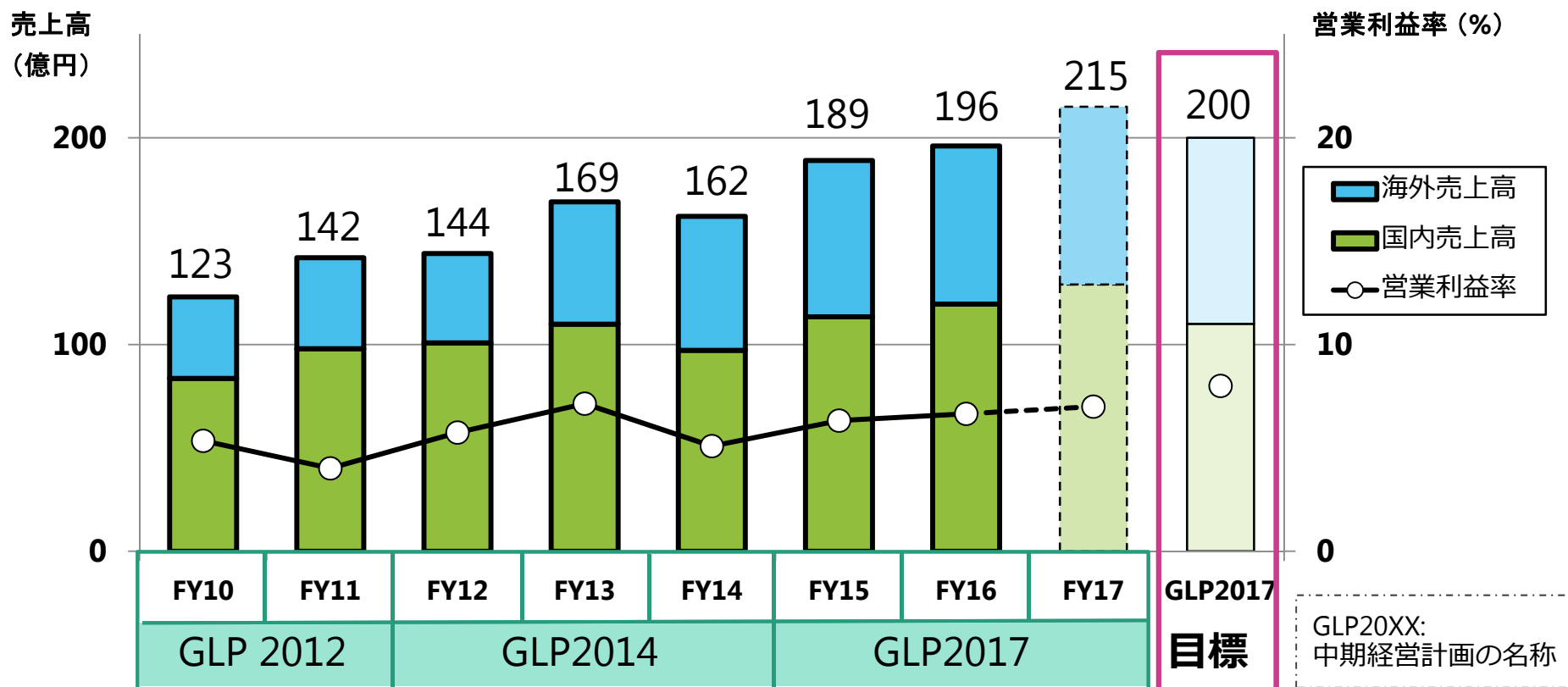
小さな骨を検出

透過画像を生成

IV-3. PQA事業のビジョンと業績推移

ワールドクラスの品質保証ソリューションパートナー の地位を確立し
2020年度 売上高 250億円 営業利益率 12% を目指す

<PQA事業売上高と営業利益>



品質保証の新たなる挑戦を、お客さまとともに。



食品・医薬品分野で培ってきた高度な技術力と知見を礎とし、品質保証の限りない可能性を追求します。

だから私たちは、検査テクノロジーを開発し磨きつづけます。
だから私たちは、検査プロセスの新たな価値を提案しつづけます。

いつの時代も、お客さまの、安全と安心の“ものづくり”を支える確かなパートナーでありたい。

同じ目的地まで、私たちが一緒します。

ANRITSU INFIVIS





Anritsu
envision : ensure

